

# 年頭のごあいさつ



志木市議会 弘志  
議長 今村

あけましておめでとうございます。新年にあたり、市議会を代表いたしまして、年頭のごあいさつを申し上げます。

市民の皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えになられたことと、お慶び申し上げます。昨年は、市議会に対しまして、ご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、4月13日から10月13日までの約半年間、大阪夢洲で大阪・関西万博が開催され、来場者数はお

おむね2,500万人を超えました。万博の開催を通じ、世界との交流が一段と深まり、地域経済の活性化やイノベーションの促進等、新たな可能性が示されました。

本市では、10月に夜の調べに耳を傾ける光と音楽のイベント「シキリラ」が初めて開催され、志木市に彩りを添え、にぎわいと観光の発信力を高める機会となりました。さらに、11月には10年ぶりとなります花火大会が開催され、秋の夜空を彩る大輪は、夜風の中で多くの市民や来訪者の心を温め、家族連れから高齢者まで楽しむことができました。今後もこのようなイベントが、地域の希望をつなぐ機会となりますよう、市議会としても、選ばれ続ける志木市の一端を担うことができるよう務めてまいります。

さて、令和8年度からの今後10年間のまちづくりの基本的な方向を示す「第二次志木市将来ビジョン」が策定され、「よりそう想い 広がる絆 いいね!がっぱい 志木のまち」の将来像を目指し、5本の施策の柱を元に進められることとなりました。

市議会も、ペーパーレス化の充実により効率的かつ円滑な議会運営を行うとともに、経費の削減に務めるなど、今後も、財政の健全性を保ちつつ、市民の声を政策へ反映させる仕組を強化してまいります。そして、市民の皆様が暮らしやすいまちづくりを目指して全力で取り組んでまいります。

結びに、本年が市民の皆様にとりまして、幸多き年となりますことを心よりお祈り申し上げ、年頭のごあいさつとさせていただきます。

本年もよろしくお願い申し上げます。

